



高志台

学園だより

高志台（こうしだい）

古代、新潟県を含む日本海側の一帯は、“こしのくに”（越の国・古志の国・高志の国）と呼ばれていました。
学生に高い志をもってほしいとの願いと歴史上の地名とを関連させて学校のある台地を「高志台（こうしだい）」と命名しました。

CONTENTS

入学おめでとう	02
新入生を迎えて	03-04
新入生学級担任からのメッセージ	05-06
新入生のための施設紹介	07
2021行事予定	08-09
学生会長・寮長から新入生へのメッセージ	10
学生会役員紹介、学生会役員からのメッセージ	11
各クラブから一言メッセージ	12-13
特集 新規事業・教育プログラムの紹介	14-15
TOPICS	16
令和3年度第1学年入学者選抜実施報告	16



独立行政法人国立高等専門学校機構

長岡工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Nagaoka College

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888 <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/>

入学おめでとう



校長 原田 信弘

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。まずは、長岡工業高等専門学校の教職員ならびに在校生を代表して、心よりお祝いを申し上げます。また、保護者の皆様方におかれまして

もお喜びのことと存じ、重ねてお祝いを申し上げます。

今年度は、本科へ1年生205名の新入生、また7名の編入生を迎えました。この中には8名の海外からの留学生も含まれています。さらに、専攻科には43名が進学し、総勢255名が本校の新たな一員として、「人類の未来をきりひらく、感性豊かで実践力のある創造的技術者」を目指して共に学ぶこととなり、大変心強く思っています。

15歳からの早期理工系専門教育を特徴とする我が国の工業高等専門学校（高専）は、高度な専門能力と幅広い知識を有するグローバル人材の育成を使命とし、大学と同等の高等教育機関です。このような高専の教育環境の中で学問の習得だけでなく、ものづくりと学術を結び付けるセンスと実践力を磨くことになります。特に新入生の皆さんには、これまでの小中学校とは大きな違いがあることを忘れないでください。それは、これまでの小中学校や一般の高等学校のように、与えられた授業に出席して普通に勉強していれば進級・卒業できる環境とは違って、高専では大学のように、各学年で進級の要件、また卒業のためには卒業要件が決められていて、出席数や単位数をクリアしないと進級や卒業ができません。またいろんな科目の中に必修科目と選択科目があり、必修科目は必ず修得しなければいけませんし、選択科目も選択の範囲と単位数などの最低条件があります。皆さんは将来技術者を目指して本校に入学あるいは編入学されました。入学後はいろんな条件のもとではありますが、自分で受講・勉強する科目を決めて、自分で出席数や修得単位数などを管理する自主性と自覚が求められます。

日本あるいは世界の技術者教育は大きな変革の時期に来ています。これまでの高品質の製品を大量生産で安価に作るという日本の強みが弱くなっています。さらにドイツが先行しているIndustry 4.0とかSociety 5.0とか、IoT、AIやロボットなどを使ってインターネット接続を利用した新しい産業への移行や「GAFA」に象徴されているように新しいビジネスモデルの構築など、産業そのものが変革しています。

中学校を卒業した若年から工学教育が可能な高専ですが、本科で5年さらに専攻科までは7年間の教育期間が必要であるため、できる限り早い時期に必要な人材像やスキ

ルを見極めて、5年先、10年先の工学教育システムを作っていくことが非常に重要です。本校の学生諸君も例えば30～40代で各企業の中核となって活躍するまでの10～20年先を見据えた学力、スキル、コミュニケーション能力、実践力などを習得することが求められています。これからの10～20年間の科学技術の発展は想像もできないくらい目覚ましいと予想できます。皆さんがそれに対応できる実力を身に着けることが期待されているわけです。

このような産業構造の変革に対応できるように、また地方創生や地域活性化に資する人材育成のために、本校には様々なしなかけ（プログラム）が準備されています。地域と高専を繋げるツール「JSCOOP」では、学生が連携企業を取材して企業の特長をPRし、さらに企業の課題を解決する取り組みをしています。「プレラボ（PRELAB）」では高専の特長である低学年から大学レベルの研究室での研究に参加できますし、仲間を集めてビジネスコンテストに参加する学生もいます。ディープラーニングコンテストで優勝し、会社を立ち上げた上級生もいます。AIR Techプログラムでは、これからのイノベーションの中心的技術であるAI、IoT、Robot技術をまさにAIR（空気）のように身に付けて使いこなせる次世代の技術者の育成を目指しています。国際協力機構（JICA）と連携してケニア（アフリカ）まで出かけて、プロトタイプの実験・デモンストレーションを行うなど活躍している学生もいます。さらに学生が発起した「アントレプレナー（起業家）クラブ」では、地域企業の課題解決を社会実装し可能であれば起業につなげる活動をしています。わくわくしてきませんか。

もう一つの大きな流れは、異文化体験や国際的グループで議論やディベートをしたり、留学したりできる「グローバルエンジニア育成事業」で、これからの技術者は海外でも皆さんの能力を存分に発揮できることも求められます。来年度には新しい国際寮も完成する予定で、希望すれば留学生たちと生活空間を共用でき、疑似外国体験も可能になるかもしれません。

大切なことは、以上のような新しい技術者教育システムやプログラムは準備されていますが、それらのチャンスをつかむのは皆さんです。いろんなプログラムに積極的に飛び込んで、チャレンジして、有意義な高専生活を満喫して下さい。皆さんが将来の日本、いや世界の産業をけん引する日が来ることを強く願っています。「自発的」「積極性」「プラス思考」「チャレンジ精神」を忘れないでください。皆さんが、実践力のある創造的技術者としての経験を積んだ高専卒業生として社会に出て、多くの経験を積み、社会の様々な課題を解決しながら我々の生活の向上や産業の発展・活性化に貢献する日が来ることを切に願っています。

新入生を迎えて



『創造社会』の到来

副校長（総務主事） 鈴木 秋弘

入学おめでとうございます。皆さんそれぞれが、夢・希望をもってこの「高志台」にきてくれたと信じています。

昨年はコロナ禍のなか、多くの困難もありましたが、Teamsを利用した遠隔授業による新たな教育手段を手にすることができました。一方オンライン教育を経験して、従来の講義スタイル、テスト、順位付けなどに疑問を感じ、改善の必要性も感じました。例えば化学の世界では、 $A+B \rightarrow C$ のような化学反応式を丸暗記しても意味は無く応用も利きません。重要なのはAとBがどのように反応してCが出来るのか、目には見えない反応の仕組みを考えることです。考えることは、創造に繋がります。エンジニアの強みは、自ら考え望みのものを創ることができることです！ 参考図書にある通り、これからの君たちには、自分でGoalを設定し、必要な道具を手に入れ、Goalに辿り着く方法を考え、行動を起こす実行力が要求されます。ここ長岡高専で大きく飛躍することを期待しています！（参考図書：「スタンフォードが中高生に教えていること」星友啓著（SB新書）、「新・エリート教育」竹村詠美著（日本経済新聞出版）、要チェック：STEM及びSTEAM教育）



たゆまざる歩み恐ろしカタツムリ

副校長（教務主事） 田中 聡

入学おめでとうございます。

昨年は、みなさんと同様、本校にとっても大きな挑戦の年になりました。挑戦には痛みも伴いましたが、遠隔授業の手法の獲得をはじめ、本校の教育は一段とレベルアップできたものと確信しています。

ところでタイトルの「たゆまざる…」は、そんな挑戦がつづく日々の中で出会った北村西望の句です。西望は長崎の平和祈念像の作者として知られる彫刻家です。

動いているのか動いていないのか、それほどゆっくりと進むカタツムリ。しかし、ふと気づくと思いがけないほど遠くに移動している姿を見つけることがあります。それを「恐ろし」と表現しているところが印象的な句ですが、カタツムリの歩みと「学び」の姿は、重なり合うというか、全く同じと言っていいかもしれません。

学びの成果はすぐには目に見える形になりません。それが我慢できずに投げ出してしまえばそれまでのこと。仮にそれがどんなにゆっくりだとしても、自分のペースで続けてさえいれば、思いがけないほどの高みに登ることもできるということ。こうしたことをカタツムリは、というかこの句は気づかせてくれます。

学びを止めない。コロナ禍において、このフレーズは国や自治体、そして学校に求められる姿勢を意味するものとして用いられていましたが、一人ひとりの学びに対する心構えとしても重要なものではないでしょうか。新入生を迎えるにあたり、このことに改めて注意を向けておきたいと思います。



「心の温かさ」を大事に。

校長補佐（学生主事） 猪平 直人

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

酷なようですが、皆さんはこれから成績などで評価を受け、基準に達しなければ進級・卒業することができません。人間が社会を作って生きる以上、他者から評価されるのは避けられないことです。過ちを犯した人間を容易に許さない、社会の厳しさも学ぶ必要があるでしょう。甘えてばかりはいられません。ただ、ある先人は「正義に富んで心が貧しいのが現代である」と言いました。こうあるべき、と人を評価する姿勢は、過剰になれば、他者を見下し傷つける心の狭さに繋がります。人を責めてばかりいると、人間関係は次第に軋み始めます。それとは逆に相手を尊重する人は、相手からも尊重されます。

人を思いやり、許し、認めることのできる、心の温かさを忘れないで下さい。学校は学生会や課外活動など授業以外の活動も含め、様々な人間と触れる中で、社会生活の基本を生きた形で身につける場でもあります。人は鏡です。自分がどんな人間で、何を大切にしたいか、他者との関わりを通して、問い直してみてください。



高専生としての矜持を胸に！

校長補佐（寮務主事） 市村 勝己

ご入学おめでとうございます。新入寮生の皆さん、長岡高専の学生寮へようこそ。本校は長い歴史と伝統があり、

学生寮でも伝統が受け継がれてきました。寮生には毎年度発行される「寮生活の手引き」が渡されますが、その内容は受け継がれ、そして進化してきたものです。昨年からの感染症対応で寮生活も新生活様式でのスタイルが求められます。伝統を大切にしつつ、一方で時代の変化への柔軟な対応も同様に重要です。唯一変わっていないものがあります。それは、その表紙の裏面に記された自治会会則（寮友会会則）です。寮生活を通じ社会生活を認識させ、良識ある社会人の育成を目指し、会則として5つの寮目標が寮生により制定されたと言われています。その目標とは、①勉学に励む、②心身ともに鍛える、③自主性の精神を養う、④相互の親睦を図る、⑤常に信義を重んじ礼儀を正しくする、です。この5つを寮生のみならず全学生が高志台での5年間の生活で是非とも身に付け、高専生としての矜持（pride）を胸に将来社会で大活躍して欲しいと願っています。

新入生を迎えて

2年間で一生モノの力を!

校長補佐(専攻科長) 荒木 秀明

ご入学おめでとうございます。本校の研究を支えているのは専攻科生の活躍です。研究の良きパートナーとして、また、本科生の良き先輩として、みなさんの活躍を期待しています。いま専攻科では、海外協定校とのダブルディグリープログラムをはじめ、分野横断教育プログラムなど、研究だけでなく様々な機会が用意されています。腰を据えて、じっくりと研究に打ち込むのも良いでしょう。学外・海外との活動に積極的に参加するのも良いでしょう。2年間という専攻科の限られた時間で、さらにコロナ禍という制約の多い環境ではありますが、ポストコロナを見据え、オンラインの活用など、新しいツールを活かした活動を通じて尖った研究能力と、しなやかに協働する力を身に付けてもらいたいと思います。ぜひ専攻科の仲間とともにトコトン打ち込んで、一生モノの力を身に付けてください。

技術科学と国際コミュニケーションの力

校長補佐(国際交流担当) 青柳 成俊

科学と工学への関心とともに、国際化教育に興味を抱いて入学された皆さんも多いことと思います。本学は広範な専門分野の知識を蓄え、社会で役立つスキルを備えることができる教育機関ですが、これらと同等以上に国際コミュニケーションに関わる教育に力をいれています。Engineeringという分野は、国内(地域)と海外(世界)の区別がないので、技術科学と国際コミュニケーションはペアと言ってよいでしょう。本学にはマレーシア、タイ、モンゴル、シンガポール、ロシア、フランス、フィンランド、メキシコに協定校があります。また20名程度の留学生も在籍しています。海外に設立された高専との連携活動もあります。各種の短期留学、海外派遣、英語スキルトレーニング、海外教育機関とのオンライン交流など、在学中から多くの国際経験を積むことができますので是非挑戦してみてください。

学修者本位の教育の時代

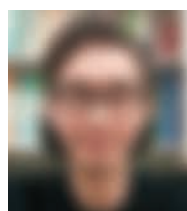
校長補佐(次世代教育推進担当) 外山 茂浩

新入生みなさん、入学おめでとうございます。長岡高専の恵まれた教育・研究環境の下、地域産業界はもとより世界で活躍する技術者を目指して、多くの友とともに勉学に励んでください。ところで最近、学修者本位の教育の時代

に変わりつつあるとよく言われます。「何を教わったか」ではなく、「何を学び、何を身に付けたのか」が一人ひとりの学生に問われる時代になりつつあります。本校では、次の3つの能力を身に付けた学生に対して卒業を認定します。1) 感性ゆたかな技術者としての能力、2) 実践力のある技術者としての能力、3) 人類の未来をきりひらく創造的技術者としての能力。それらの能力を身に付けることを意識して、是非様々な教育プログラム、教育機会に、「学修者」として積極的に参加してください。みなさんの将来の活躍を今から期待しています。

イノベーションの原動力

校長補佐(研究推進担当) 村上 祐貴



新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんがこれから学ぶ工学は、人々の暮らしを豊かにする物や仕組みを創造するための知識や技術です。皆さんが日頃当たり前のように享受している便利で豊かな暮らしは工学に支えられています。200年前には車も電車も無く、僅か500kmの道のりを移動するのに2週間もかかりました。今では日本の反対側にある国にも1日で行くことが出来ます。このように工学分野では凄まじいスピードで技術革新が進んでいます。常に新しい知識・技術を取り入れる「探求力」が不可欠です。もう一つ大切な力があります。それは「共感力」です。相手の立場に立ち、当事者意識を持って課題に向き合う、共感がイノベーションの起点です。「探求力」と「共感力」はイノベーションの原動力です。この2つの力を高専生活の中で磨いてください。

行動力

校長補佐(高専国際化推進担当) 占部 昌蔵



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。長岡高専は、現在、多くの外国の学校と交流を行っています。昨年度は、新型コロナの影響で実際に外国へ行く学生はいませんが、留学生は入学しました。また、オンラインの国際交流イベントも実施しました。もし、近い将来に機会があるなら、何かの国際交流プログラムに参加して他の国の学生と交流を深めてみませんか。きっと、有意義な経験になると思います。

長岡高専に入学して数ヶ月は、本校に慣れるのに苦労するかもしれません。何か分からない時は、自分から尋ねてみましょう。なぜこんな事をお話するのかというと、皆さんが長岡高専で有意義に過ごしていくには行動力が大事だと思うからです。昨今は、色々な場所で効率を求められますが、失敗を恐れず何事にも挑戦する心を持ってほしいと思います。自分の中に、ブレない心を持てるようになると、行動力のある人になっていくと思います。

新入生学級担任からのメッセージ



新入生へ

1年1組担任 市川 智之

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは今、どんな気持ちでいますか？これから始まる学校生活に期待と不安が入り混じった、複雑な気持ちでしょうか？きっとその気持ちは、周りの人たちも同じように抱えています。ぜひ、自分から周りに話しかけてみてください。それを機に仲が深まったりするものです。

さて、皆さんは「守破離」という言葉を聞いたことがありますか？元々は、茶道や武道などで使われていますが、今ではビジネスやコーチングの世界でもよく耳にするようになりました。師から物事を学ぶ時の姿勢や、順序を意味しています。高専生活においても様々な師と出会うはずですから、ぜひ参考にしてみてください。

まず「守」とはモデリングのことです。師の教えを守り、真似ながら基本を身に付けましょう。高専生になったばかりの皆さんは、学校生活において様々な問題や課題に直面するはずです。そんな時、先輩や先生から様々なものを見聞きし、学びながら、解決策を探すことです。その繰り返しが、今後の土台を築くのに役立ちます。

次に「破」とはアレンジのことです。土台の上に個人の工夫を加え、応用・改善していきましょう。学校生活に慣れてきたら、さらに良くなるように改善してください。きっと今までとは違った視点や考え方に気付けます。

最後に「離」とはオリジナルのことです。師の教えから離れ自己流を確立し、その教えをさらに発展させましょう。5年後には、高専で学んだことをさらに発展させ、活躍してほしいものです。5年間で有意義なものにできるのは、あなた自身です。充実した5年間で過ごせるような面でサポートさせてください。まずは、1年目を一緒に頑張っていきましょう!!



入学おめでとう

1年2組担任 新井 好司
(国際化推進モデル学級)

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。これから、皆さんが10代後半を過ごすことになる長岡高専での五年間が有意義なものになることを望みます。高専では、通常の授業以外にも、多くの事を学んで、経験する機会があります。しかし、それらは、自ら手を挙げ、自発的に参加・行動する必要があります。ただ、待ち続け、指示されるまで、動こうとしない人は、ただ、通常の授業を受けるだけの五年間を過ごすことになります。様々な事において、高専で大事なことは、自ら積極的に動いて、参加して、チャレンジすることです。

その姿勢は高専を卒業してからもあなたにとって大事な事になるはずです。時々、「興味を持てる事が見つからない」等の事を言う学生がいますが、ただ待つだけでは、自分の興味・関心を持つ事に会えるはずはありません。例えば、自分の人生を左右する様な事が目の前に現れても、それに気づかずに、通り過ぎてしまうだけです。そうならないためには、常にアンテナをはり、「面白そうな事は見逃さないぞ!」という気持ちで好奇心を持つ事が大切です。この事は、勉強においても同様です。ただ、必要最低限の事だけをして、単位を取り、進級して、卒業すれば良いという人に勉強や学問・研究の面白さはわかりません。「面白くないから勉強をしない」は間違いです。多くの分野に積極的に興味・関心を持ち、そして、当然努力もして、面白い事を沢山見つけてください。これからの高専での5年間で有意義になるかどうかは、あなた次第です。



入学おめでとうございます

1年3組担任 武樋 孝幸

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。保護者のみなさま、今日までおつかれさまでした。これから5年間、一緒に高専生活を楽しみましょう。何が楽しいのか、その一部を紹介したいと思います。

1. 部活動

野球部、サッカー部、バスケット部といったメジャーな競技はもちろん、ロボティクス部など高専独特な部活や同好会が多くあります。運動部では、3年生までは高等学校の体育大会に出場できるのでインターハイを目指すことも可能! 高専が集まる高専大会という大会もあり、地区大会や全国大会進出となれば日本各地を巡ることもできます。

2. 課外活動

専門性が高い高専生には多くのチャンスが回って来ます。地元企業との共同開発、地域活性化活動、海外技術支援。回って来なければ自分でチャンスを作ることもできます。学生同士でチームを作って、資金を集めて。敷居はそんなに高くありません。「あの人、タイに行って来たんだって」なんて話がゴロゴロしています。あなたもちょっと挑戦してみませんか?

3. 専門科目

各学科では、多くの高度な専門科目を学ぶことができます。これらを極めていくと何ができるかというと、エネルギーの流れが目で見えるようになったり、複雑な物質を構成する分子の動きが手に取るようにつかめるようになったり、微生物たちの気持ちが分かるようになったりします。ここに紹介した以外にも様々な特殊能力があります。どんな能力を手に入れるかはあなた次第!

これから5年間、共に学びましょう!

新入生のみなさまへ

1年4組担任 富樫 瑠美



今年度、第1学年の担任になりました富樫瑠美です。1年間よろしくお願いします。みなさんは今本校に入学して、どんな気持ちでいますか？ 喜び・期待・不安…

様々な感情を持っていると思います。

高等専門学校は自由な校風がメリットですが、自分のことは自分で管理するのが基本で、学生生活を通して自分自身を育成し大人になるための練習をしていく場所という一面があります。なかなか最初から上手にできる人は多くないと思います。社会人になっても自分を常に成長させ続けるのは至難の業ですから…。

自分の得意・不得意を見つけ、与えられた課題（仕事）を、与えられた期日（納期）までに、自分でスケジュールを管理しながら自分が好きなこと（研究や部活や遊び）もやっていけるような学生生活は、そのまま社会人になっても生かされるでしょう。残念ながら、その方法はみなさんそれぞれが、自分自身で見つけるしかありません。

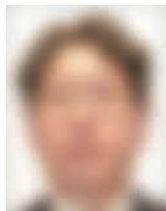
私は担任として、そんなみなさんのお手伝いをします。大人や課題を受け取る側の立場としての視点や考え方を伝えることはできます。自分が学生だった時の（失敗も含めた）体験も参考にしてもらえます。いろいろなスキルについての知識も伝えられるようにしたいと思っています。友人という立場でただ話を聞くこともできますよ。

これからいろいろあるかもしれないけれど、みなさん一人一人が自分なりの素敵な生活が見つけられるように、心から応援しています。一緒に頑張っていきましょうね。



新入生のみなさまへ

1年5組担任 山田 章



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。長岡高専へようこそ。高専生活を始めるにあたって、皆さんは期待と不安を抱えていることと思います。私から今後意識して欲しいことを2つ挙げます。

1つ目は「挑戦」です。高専では勉学はもちろん、クラスや部活動・学生会などの課外活動、研究活動、国際交流など、様々な機会があります。自ら進んで挑戦し、多くの体験をしてみましょう。何事も実際に取り組むことで初めて見えてくる景色があります。やってみたら予想外に難しかった、思ったよりうまく出来た、あの人との活動は互いに高め合えたなど、やってみた人にしか分からない感覚や発見があります。5年間で様々なことに挑戦し体験を重ねることで、自分の希望や適性を見出し、将来の足がかりを掴んで欲しいです。

2つ目は「継続」です。何かをやる時、短期的に集中することがあるでしょう。そのような瞬発力も大事ですが、ただの一時的のぎではよくありません。日々しっかり継続して取り組むことで定着し、自分自身の真の力となります。また、初めはうまく出来ないことも、やり方を工夫したり、先生や友達に教わったりしながら試行錯誤することで出来るようになります。成長の曲線は直線的ではなく、努力を継続しそれが十分たまったときにブレイクスルーが訪れます。「継続は力なり」です。

高専生活を素晴らしいものにできるかどうかは、皆さんの取り組みにかかっています。「挑戦」と「継続」を心に携え取り組んでいきましょう。さあ、出発です。

第1学年学科クラス担任

本校では平成25年度まで入学学科ごとにクラス編成をしていましたが、平成26年度入学生から、第1学年に限って、全学科の学生の混合クラス編成を行っています。全学科共通科目の授業は混合学級のクラスで、専門科目の授業は各学科に分かれて行っています。第2学年からは所属学科によるクラス編成になりますが、最初の年に自分の所属学科にこだわらずに築いた交友関係は、あらゆる面で役に立つことが期待されます。

第1学年における混合学級の導入に伴い、1組から5組の学級担任（一般教育科教員）のほかに、学科クラス担任を設けています。学科クラス担任とは、1年生が学科別の編成になって専門科目の学習をする際に、その支援窓口となる教員で、各専門学科の教員が担当します。

令和3年度第1学年の学科クラス担任は次のとおりです。



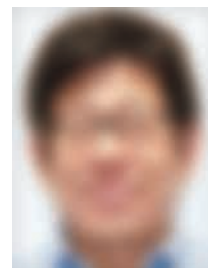
機械工学科
青柳 成俊



電気電子システム工学科
和久井 直樹



電子制御工学科
梅田 幹雄



物質工学科
村上 能規



環境都市工学科
陽田 修



新入生のための施設紹介

「学生相談室」をご利用ください

学生相談室長 鈴木 寛

長岡高専「学生相談室」は、組織の名前でもあり、場所の名前でもあります。組織としての「学生相談室」は、室長1名と、一般教育科・各専門学科から6名の教員相談員（内1名は副室長を兼ねる）、看護師1名、学外専門相談員3名（カウンセラー2名、スクールソーシャルワーカー1名）の計11名で構成されています。場所としての「学生相談室」（左上写真）は、2号館1階保健室の隣りにあります（相談は別室で行うこともあります）。授業実施期間中はあらかじめ保健室で予約した上で、学外専門相談員との面談（週3日、一人1回50分）を受けることができます（保護者も学生に関する内容であれば利用可能です）。また、その他の相談員に相談することや、電話やメールで相談することも可能です。詳しい相談方法は、本校HP (<https://www.nagaoka-ct.ac.jp/soudan/>) に掲載されています。勉強、人間関係、心身の不調など、学校や学生の生活に関わることなら、どんなことでもご相談ください。相談の秘密は厳守され、本人等の了解を得た上で問題解決のお手伝いをいたします。

「誰かに相談したい」、「ちょっと話を聞いてほしい」と思ったら、学生相談室へ。

総合情報処理センターでできること

総合情報処理センター長 竹部 啓輔

総合情報処理センターでは、長岡高専のネットワーク全体を管理しています。これによって、皆さんは校内や寮などから様々なネットワークサービスを受けることができます¹⁾。学生全員にはメールアドレスが配布され、そのメールの送受信を、インターネットを利用して遠隔地から行ったり、携帯電話に転送するよう設定したりすることができます。さらには、個人のパソコンでマイクロソフトのOffice（WordやExcelなど）やVisual Studioのような開発環境を利用することもできます。また、センター内には大型プリンターがあり、学会発表のポスター印刷などに使われています。センター端末室は、授業の無い空き時間や昼休み、放課後に一部開放していますので、ご利用ください。どうぞ、当センターを活用し、有意義な高専生活を送ってください。

1) <https://www2.st.nagaoka-ct.ac.jp/>

図書館の使い方

図書館長 永井 睦

図書館には、皆さんが考え、実践し、自分自身を育てるために必要な設備と仕組みがあります。

図書館1階には、グループ学習、部活や打ち合わせ、気持ちのリフレッシュなど目的に応じて、多様な学習スペースが利用できます。また、インターネットでデータベースや電子ジャーナルなどからレポート作成や研究活動に必要な情報を調査できる情報検索室があります。

2階の閲覧室では、小説、新書、学習参考書をはじめ各分野の専門図書など11万冊以上の蔵書が利用できます。また、英語に親しみ、学力を養うため、難易度別に7000冊を超える図書が用意されている英語多読コーナーがあります。

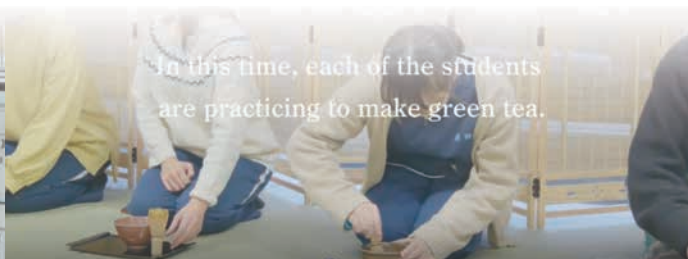
一方で、専攻科生の先輩から誰でも個別指導が受けられる、図書館学習支援制度があり、課題の解き方、実験レポートの書き方など効果的な勉強方法を教えてもらえます。また、図書館では、ホームページ上で希望する図書の購入申し込みを随時受け付けていますが、加えて、大型書店に直に図書を買付けに行く「ブックハンティング」の企画もあり、広報誌の発行など、学生会と共同した図書館活動に直接参加することができます。

皆さんが充実した高専生活を送るために積極的に図書館を活用してください。

沢山の国の人々が行き交うプラットフォーム

地球ラボ室長 平井 誠

図書館1Fにある『地球ラボ』では誰でも気軽に訪れることができ、学科、学年、国を超えた異文化交流が行えます。昨年度はコロナ禍ということもあり、残念ながら、海外協定校からの学生の訪問はありませんでした。しかし、マレーシアやタイの学校と遠隔で交流を行った際には、茶道の紹介動画を作って、海外の学生に楽しんでもらいました。そんな時にも、学生は地球ラボに集まって、笑顔で協力してくれました。長岡高専には、海外からの短期留学生や訪問者以外に、6ヶ国からの正規留学生がいます。昨年度は、タイ留学生によるタイ語講座、ハロウィン & クリスマスパーティー、書初め体験などを通して、日本人学生と留学生が交流を深めました。この他にも、全学年の学生が参加できる『国際関係学演習』という授業形式の活動があります。この授業では、クイズやゲーム、話し合いなどを通じて、留学生と日本人学生がお互いの立場やそれぞれの違いを認め合い、交友関係を深めていくことを目的としています。学生の皆さんが将来、広い視野を持ったエンジニアになれるように笑顔でサポートしますので、是非一度、『地球ラボ』に足を運んでください。



新型コロナウイルス感染症に伴う社会情勢から、行事予定は変更となる場合があります。
2020年度は多くの行事が中止となったため、2019年度以前の写真も多く掲載しています。

4月

1日(木)～4日(日) ……春季休業
5日(月) ……入学式
6日(火) ……始業式 専攻科履修ガイダンス
課外活動報告会 学生会行事
7日(水) ……本科前期授業開始
専攻科第1学期授業開始
7日(水)～8日(木) ……学科第1学年合同研修



入学式

5月

8日(土) ……専攻科推薦選抜
11日(火) ……学科第2学年合同保護者会
12日(水) ……学科第3学年合同保護者会
13日(木) ……技術協力会企業ガイダンス
14日(金) ……学生会行事 (予備日: 5月21日(金))
専攻科推薦選抜 合格発表
18日(火) ……インターンシップガイダンス①
20日(木) ……防災訓練



クラスマッチ

6月

1日(火) ……開校記念日
2日(水)～8日(火) ……学科第1～3学年 前期中間試験
9日(水) ……専攻科第2学期授業開始
10日(木) ……歯科検診日
12日(土) ……専攻科学力選抜
16日(水) ……学科第3学年工場見学
19日(土)～8月1日(日) ……関東信越地区高等専門学校体育大会
本校開催種目:
6月26日(土)、27日(日) バスケットボール
7月4日(日) ハンドボール
23日(水) ……専攻科学力選抜 合格発表
26日(土) ……学科第1学年合同保護者会



全国高専体育大会 卓球部

7月

10日(土)～11日(日) ……本校開催種目:
全国高等専門学校サッカー選手権予選北信越大会
22日(木)～9月5日(日) ……夏季休業
22日(木)～23日(金) ……オープンキャンパス
未定 ……インターンシップガイダンス②



全国高専体育大会 柔道部

8月

16日(月)～20日(金) ……集中講義期間
20日(金)～9月5日(日) ……全国高専体育大会

4学年見学旅行



9月

13日(月)～17日(金) ……前期末試験
25日(土)～28日(火) ……学科第4学年見学旅行
30日(木) ……特別授業日
専攻科フォーラム

体育祭



10月

1日(金) ……後期始業式 課外活動報告会
4日(月) ……本科後期授業開始
専攻科第3学期授業開始
12日(火) ……学生会行事 (予備日: 10月19日(火))
14日(木)～29日(金) ……学科第1～4学年保護者会

年度 21 予定

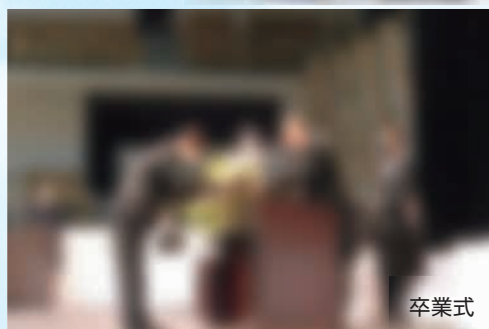


学園祭



2学年スキー合宿

卒業研究発表会



卒業式

11月

4日(木)……………午前補講 午後高志祭準備
5日(金)～7日(日)……………高志祭
8日(月)……………高志祭後片付け

12月

1日(水)～7日(火)……………学科第1～3学年後期 中間試験
8日(水)……………専攻科第4学期授業開始
15日(水)……………技術協力会企業ガイダンス
17日(金)……………学生総会・学生会行事
25日(土)～1月4日(火)……………冬季休業

1月

5日(水)……………授業再開
12日(水)～14日(金)……………学科第2学年スキー合宿研修
13日(木)……………校内一斉試験の日
25日(火)……………専攻科特別研究発表会

2月

2日(水)～3日(木)……………卒業研究発表会
22日(火)～3月1日(火)……………学年末試験

3月

5日(土)～18日(金)……………臨時休業日
17日(木)～24日(木)……………学科第4学年保護者会
19日(土)……………第56回学科卒業式
第21回専攻科修了式
20日(日)～31日(木)……………学年末休業

寮行事

4月1日(木)～3日(土)……………指導寮生・寮友会合宿研修
4日(日)……………開寮
5日(月)……………入寮式、新入寮生懇談会、
歓迎夕食会
5月13日(木)……………寮防災避難訓練
6月18日(金)～20日(日)……………夏の寮祭
7月22日(木)……………閉寮
9月5日(日)……………開寮
10月未定……………寮生保護者会
12月25日(土)……………閉寮
1月4日(火)……………開寮
22日(土)～23日(日)……………冬の寮祭
3月10日(木)……………閉寮

学生会長・寮長から新入生へのメッセージ



長岡高専へようこそ！

学生会長 山口 ひより

新入生の皆さん、ご入学おめでとう
ございます！

あなたが入学した長岡高専は、努力を怠らなければ人として大きく成長できる、そんな学校です。他の学校では教えてもらえないようなことや、経験できないようなことが、この学校にはたくさんあります。

これから5年間、皆さんは多くのことを経験するでしょう。楽しいこともあれば、辛いこともたくさんあります。そんな時に自分の側にいてくれるのは、友達や同級生、先輩などの周りの人たちです。ですが、自分が辛い時に誰かが助けてくれるか否かは自分の日々の振る舞い次第です。普段から人にやさしくしていれば、その分だけ自分にもやさしさが返ってくることでしょう。

「昨日の私よりも今日の私がちょっとだけやさしい人間であればいいな」と思いながら生きています」という言葉を言った人がいます。私の推しです。人にやさしくすることって簡単なようで意外と難しいですね。だからこそ、人にやさしくできる人は、それだけでとてもすごいです。

今、長岡高専に入学したばかりのあなたが、卒業する頃には今よりもずっとやさしい人になっていることを願っています。がんばってね！



新入生の皆さんへ

高志寮寮長 尾身 直輝

新入生の皆さん、ご入学おめでとう
ございます。これから始まる学校生活に期待や不安、様々な感情を抱えていることと思います。

高専での学校生活は今までと大きく違ったものになり、皆さんはこれから色々なことを経験するでしょう。専門的な授業や実験実習、多種多様な部活や、学生主体で行われる行事など、高専ならではのものも多くあります。ただし、こういった経験を自分の成長に活かせるかどうか、それは皆さん自身の意識次第です。

高専は一般的な高校と比べて自由度が高く、学生の自主

性を尊重します。自分のやりたいことを自由にできる反面、自分から学ぼうとしなければただ時間が過ぎていくだけです。高専でより多くの経験を積み、それを自分の成長につなげるために、まずは目標を持つことが大切です。目標があれば、学校生活に対する意識も変わっていくでしょう。

そしてこれは、寮生活においても同じことです。寮でしか味わえないこともたくさんあります。ぜひ目標を持って自主的に行動するようにしてみてください。きっと同じ志を持った仲間ができ、それは皆さんにとってかけがえのない経験になるでしょう。

これから始まる5年間の高専生活。皆さんにとって濃い5年間になることを願います。



新入生の皆さんへ

女子寮長 高橋 彩夏

新入生の皆さん、ご入学おめでとう
ございます。

高専に入学し、中学生の頃とは大きく変化した環境に期待と不安を抱えていると思います。私も1年生の頃は、自分の志望校に入学できて嬉しいと思う反面、新しい友達ができるのか、授業についていけるのか、寮生活に馴染んでいけるのかなど大きな不安がありました。しかし、そのような時、私は周りの人たちに頼ってみました。同じクラスや学科の友達、部活や寮の先輩方、先生方、家族、多くの方が支えとなってくれます。これから新たに様々な人と関わることで、色々な考えの人がいるのだと改めて気づきます。お互いに影響しあい、自分の世界が広がるような経験がたくさんできると思います。

大変なこともあります。それ以上に楽しいこともいっぱいあります。学生でいられる貴重な時間に何もしないのはもったいないです。高専での生活を通して、興味のあるもの、全力で取り組めるものを見つけてください。そこでの成長は大きな自信になります。

最後になりますが、高専での生活は自分の行動次第でより良いものにできます。充実した学校生活を送ってください。皆さんのこれからの5年間が楽しく、素晴らしいものになるよう応援しています。

学生会役員紹介

学生会長 物質工学科3年 山口ひより
学生会副会長 物質工学科3年 前田虎太郎

総務部	部長	環境5年	藤田 祐樹
	副部長	電電2年	金子 千桜
会計部	部長	機械5年	徳江 亘樹
	副部長	物質5年	東 はるか
外交部	部長	電電4年	長澤 翔馬
	副部長	物質2年	齋藤和可奈
部活動推進支援部	部長	物質2年	阿部 琉星
広報部	部長	環境5年	藤田 祐樹

体育委員会	委員長	制御3年	本間 三暉
	副委員長	機械2年	矢嶋 爽生
文化委員会	委員長	機械3年	井上 凌空
	副委員長	物質2年	大野まりも
整備厚生委員会	委員長	機械3年	谷内 詞哉 (予定)
	副委員長	電電2年	小黒 楓也 (予定)
図書委員会	委員長	物質3年	前田虎太郎
	副委員長	制御2年	梅沢 咲平
学園祭実行委員会	委員長	物質4年	大越 和
	副委員長	物質4年	佐藤 桜子
文化発表会実行委員会	委員長	電電4年	入倉 愛梨
	副委員長	環境2年	佐藤 紫陽

学生会役員からのメッセージ

総務部長兼広報部長 環境都市工学科5年 藤田 祐樹

新入生の皆様ご入学おめでとうございます。
長岡高専に進学して下さったことを心から感謝します。
これからの人生の土台となる5年間になると思います。
高専では様々なことを学ぶ機会があります。その機会を活かし、様々なことに挑戦し、成長することを期待しております。様々な視点から物事を考えることも技術者として求められる力だと私は考えております。
自分を見失うことなく、目標に向かって、さらに努力し続けてください。どんな成長をされるかととても楽しみです。

会計部長 機械工学科5年 徳江 亘樹

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。会計部では部活動予算や学園祭を始めとした学校行事の予算の決定など、学生の皆さんがより充実した学校生活を送れるようにお金の運用を行っています。学生会役員としての活動に興味を持っていただけたら幸いです。
皆様が有意義な生活を送れることを祈念しています。

外交部長 電気電子システム工学科4年 長澤 翔馬

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。
外交部は、他の高専との連絡を取ったり交流会などで県外に行き他高専との意見交換などで交流を深めたりしております。県外に行き他高専との交流を深めたい方、外交部でお待ちしております。勉強や部活など日々的高専生活楽しんでください。

部活動推進支援部長 物質工学科2年 阿部 琉星

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます!!
部活動推進支援部(部推)では、各部活動ごとに体育館の使用時間割り当てを決めたり、部長への原稿依頼を出したりと、主に部活動に関する仕事をこなしています。直近のもので言うと、皆さんに各部活の紹介を行う新入生歓迎会の企画なども担当しています。
また、慢性的な人手不足ですので学生会に興味がある方ぜひ部推に足を運んでみてください!! お待ちしています!!

体育委員長 電子制御工学科3年 本間 三暉

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。体育委員会では10月にある体育祭や、12月にあるクラスマッチの準備、及び運営を行っています。どちらの行事も他学年や他クラスと関わり、盛り上がる行事になっています。もちろん新入生の皆さんも盛り上がる内容ですので、ぜひ楽しんでください!
もし興味があればぜひ体育委員会にお越しください!!

文化委員長 機械工学科3年 井上 凌空

新入生の皆様ご入学おめでとうございます。
文化委員は5月の学生会行事やクリスマス企画などの行事を計画する委員会です。昨年度は学生会行事ができずクリスマス企画も小さくなってしまいましたが、今年度は楽しい行事を企画します! 学生会に興味がある方や行事をもっと楽しみたいと思う方はぜひ学生会文化委員に来てみてください。

図書委員長 物質工学科3年 前田 虎太郎

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
図書委員会では学生の皆さんに本や雑誌への興味を持ってもらうために、年に2回のブックハンティングの運営や、学園祭での古本市の開催を行っています。またこの他にも、不定期ですが年に数回、図書館活動についての冊子や、壁新聞の作成なども行っています。
興味を持ってくれた人はぜひ、図書館に足を運んでみてください! 皆さんの楽しい高専生活を応援しています!

学園祭実行委員長 物質工学科4年 大越 和

新入生の皆さんご入学おめでとうございます! 学園祭実行委員では毎年秋に行われる学園祭の企画運営を行っています! 今年度は昨年コロナ禍の影響で中止になった「高志祭」があります! 通常2日間開催される学園祭ですが「高志祭」では3日間開催されます! 昨年開催出来なかった分規模の大きい「高志祭」になると思います! 学園祭でこんな事をやりたいといった企画があったら是非出してください! みなさんの高専生活で1番思い出になるような高志祭にしたいので楽しみにしてください!

文化発表会実行委員長 電気電子システム工学科4年 入倉 愛梨

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。
文化発表会実行委員会では、毎年夏に関東信越地区の高専生が集まって日々の活動を紹介し合うという行事を行っています。他の高専の人との交流ができたり、自分の技術を磨けたりできるので、ぜひ興味をもっていただければと思います。
これからよろしくお願いします!



各クラブから一言メッセージ

体育クラブ

陸上競技部

陸上競技部は現役選手の先生を顧問として活動しています。

様々な動きを取り入れた練習もしているので未経験の人でも楽しんで活動することができます。

陸上をやったことがある人、やったことがない人どちらも一度見学しに来てみてください。

選手だけでなく、男女マネージャーも募集してます！

山岳部①

山岳部は年に数回登山をします。主に県内各地の山、夏には県内外の百名山などへの登山を計画します。登山を行う季節は春、夏、秋の3シーズンです。登山に興味がある人、先輩と交流したい人はぜひ来てください。

バスケットボール部②

バスケット部は全国高専大会優勝を目標に取り組んでいます。初心者も経験者も楽しく目標に向かって活動しています。運動が好きな人はぜひバスケット部に来てください。マネージャー大募集です。

バレーボール部

バレー部では、男女ともに全国高専大会出場を目指して活動しています。高専からバレーを始める学生が多く、練習は週5回で部活が休みの日には勉強やプライベートなどを充実させています。また、タブレットなどの映像機材を使って学生主体の工夫した練習をしています。

バレーに興味がある方はぜひ一度見学に来てください!!

テニス部

硬式テニス部は晴れた日に、学校のテニスコートで練習を行っています。とても面白い先輩と楽しくテニスをしませんか。初心者の方でも気軽にテニスコートに来てください!!

ソフトテニス部③

ソフトテニス部は平日の週5日間に活動をしています。また、先輩・後輩の仲がよく、いい雰囲気の中で楽しく部活ができます。部員には経験者だけでなく初心者もいるので、どなたでも楽しく練習ができます。

卓球部

卓球部です。卓球部は普段第一体育館で活動しています。いつも楽々した雰囲気で練習しています。経験者でも未経験でこれから始めるでも大歓迎です。

サッカー部

サッカー部では選手権はもちろんそのほかの高校生大会や、4、5年生も参加できる高専大会にも出場しています。また、全国高専大会決勝にも進んだことがあります。経験者も初心者の人もサッカー部に入って一緒にサッカーをしましょう！

柔道部

柔道部は現在14名で活動しています。夏の高専地区大

会、全国高専大会に向けて日々の練習に励んでいます。花見やスキー合宿など楽しいイベントもたくさんあります。初心者も大歓迎です。ぜひ見学・体験に来てください！

剣道部

新入生の皆さん、入学おめでとうございます！

剣道部は毎週月、水、木曜日の放課後に剣道場で活動しています。

防具の貸し出しもあるので初心者の方も大歓迎です！

皆さんの入部を心からお待ちしております。

バドミントン部

バドミントン部は男女の仲が良く楽しく部活動を行っています。運動するのが好きだ！バドミントンに興味があってやってみたい！という1年生を心からお待ちしております！初心者大歓迎です(^^)

スキー部④

スキー部は冬季の活動がメインです。今年度から活動を再開するので部員も少ないです。スキーの検定に受かることが目標なので誰でも気楽に参加できると思います。興味のある人はぜひ、来てください。

ハンドボール部

ハンドボール部は平日学生主体で練習をし、休日はOBを含めて練習をしています。ハンドボールを知らない人でも部員は未経験の状態から始めているので興味のある人は体験お待ちしております。

水泳部

水泳部は夏の高専大会の他に高校の大会にも出場します。コロナさえなければ合宿やバーベキューのような楽しいイベントもします。泳ぐことが好きな人は是非入部を検討してみてください。

硬式野球部

硬式野球部は、skill、stamina、speed、smileの「4S」を常に心がけ、県大会ベスト16を目標にして練習しています。

野球経験者はもちろん、初心者、マネージャーも大歓迎です。少しでも興味がある人は野球部に見学・体験しに来てください！

ゴルフ部⑤

ゴルフ部では、週1回のペースで、学校外の練習場をお借りして活動しています。

ゴルフは、準備にかかるお金が高いイメージがあるかと思いますが、練習道具が一式揃っているのも、自分で道具を準備しなくても、入部してすぐに練習に参加できます。また、そこまでハードな練習はないですし、自分のペースで練習ができます。紳士的なスポーツに興味があるという方は、ぜひご検討ください！

ダンス部

1年生の皆さん、こんにちは。DancingZです。

ダンス部ではK-POPやブレイクダンス、踊ってみたをはじめ、様々なタイプの練習を行い文化祭やミニ発表会で披露しています。

ゆる〜く楽しく活動したいその貴方。ぜひ遊びに来てください。



4



5



6

文化クラブ

吹奏楽部 6

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。吹奏楽部では、学内での演奏や大学生との演奏会に参加する、などの活動をしています。初心者大歓迎です。少しでも興味がありましたら、ぜひ気軽に部室へお越しください。

美術部

とても自由な部活です。水彩画、油絵だけでなく、コンピューターを使った作品などもあります。粘土などを使った立体作品を制作する事もできます。やる気次第で何でもできます。クリエイティブな活動が好きな方を歓迎します。

写真部

写真部では、基本的には各自で撮影をして活動しています。学園祭や体育祭等での撮影も行っておりコンテスト等にも応募しています。カメラや写真に興味がある方、ない方も誰でも大歓迎です！

インターアクトクラブ

インターアクトクラブでは、ボランティア活動や、国際交流を主としています。

今はコロナ禍で活動は未定ですが、活動としては児童養護施設への訪問、留学生との交流会、など様々な活動があります。

人脈が広がったり、気軽に活動に参加できますので、ぜひご検討ください!!

電算機部

電算機部ではプログラミングやweb制作、ゲーム制作など興味を持った分野に自由に取り組むことができます。部活での活動が将来役に立つこともあるでしょう。興味を持たれた方はぜひ見学にお越しください。

文芸部

文芸部では、部誌「感個鳥」の刊行を主な活動とし、小説、詩、脚本など各々好きなものを執筆しています。物語を書いてみたい方、書いている方、読むのが好きな方、誰でも大歓迎です。ぜひ一度、文芸部に足を運んでいただけたら幸いです。

軽音楽部 7

軽音部に入部すると機材の揃った部室で練習することができます。毎年新入生歓迎会、部活内、学園祭で部としてライブできます。先輩の中にはバンドを組んでライブハウスの企画に出演している方もいます。まずは入部して先輩たちのカッコいい姿を見てください！

ロボティクス部 8

私たちはNHK高専ロボコン全国大会優勝を目標に活動している部活です。大変なことが多いかもしれませんが、ロボコンを通して充実した高専生活を送れます！ ロボッ

ト未経験の人でも大歓迎です！

一緒に全国大会優勝目指しましょう！ メカトロ工作室で待ってます！

英語部

英語部では、TOEICに向けた勉強や、図書館での英語多読等、英語を使って楽しく活動しています。

活動は隔週1回、主に月曜日に行っています。英語が得意な人も、そうでない人も大歓迎です。お気軽にお立ち寄りください。

化学部 9

長岡高専の化学部では専門の先生方の元で自分たちのやりたい実験を行います。

また、様々なイベント、大会に参加するなど学外でも広く活動しています。他ではできないような実験を味わいたい人は是非化学部に来てください！ お待ちしております！

書道部

書道部の活動は週に1回程度で、それぞれの展示会等に向けて自分の作品を作ります。大会は少ないですが、その分のびのびと作品を書くことができます。経験者の方、初心者の方も大歓迎です。ぜひ見学へお越しください。お待ちしております！

デザイン部

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。デザイン部では、毎年開催されるコンペティション「デザコン」に向けて作品を制作しています。興味のある方は、ぜひ来てみてください。3号館4F実験室で待っています。

アントレプレナークラブ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！ 将来の進路といえば進学？ 就職？ いや、起業でしょ！ 私達は高専で培った知識で、製品の開発と社会実装を目指し、地域の課題解決やコンテストなどにチャレンジしています。起業やものづくりに興味のある方はぜひ来てみてください！

制御システム研究同好会

制御システム同好会は、主にメカ、エレキ、プログラムに関するテーマを発見し、自由に目標・計画を立て活動する部です。

今話題のラズパイも扱えます！ オリジナルのモノづくりをしてみませんか？

模型同好会

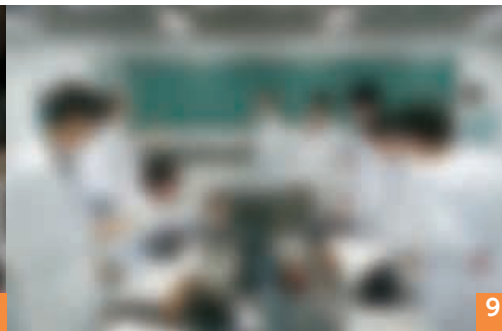
新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。模型同好会では、鉄道模型、プラモデルなど各種模型の制作に日々取り組んでおり、文化祭の展示、外部の展示会への出品などを目標に活動をしています。興味のある方はぜひ一度見学に来てください。初心者も歓迎です。



7



8



9

BYODの推進 新しい教育のかたち

自分自身のノートパソコンを持参して学ぶ、BYOD (Bring Your Own Device)の導入が世界的に進んでいます。授業での配布資料の閲覧、課題作成や宿題の提出、レポートやプレゼンテーション資料の作成、学習支援システムを活用した予習・復習、e-Learningを用いた自学自習等、日常的な学習活動においてパソコン等を活用することにより、パソコンルーム・端末室に限らず、いつでも、どこでも学び続けることができ、自律的に学ぶ力を育成することができます。

自律的に学ぶ力は、高専での学びにとどまらず、卒業して社会で活躍し、豊かな人生を過ごす上においても必要な力です。長岡工業高等専門学校では、令和3年度後期より、新しい学習の仕組みとして自分のノートパソコンを持って授業を受けるBYODの取り組みを推進します。

今年度10月からの試験的BYODの活用スタートに向け、スムーズに開始できるように、新入生の皆様には各自でノートパソコンをご用意していただくようお願いいたします。費用的な負担が発生することを心苦しく思います。しかし、学生の将来を考えれば決して無駄にならないことは間違いありません。無理に急いで準備する必要はありません。下記HP上に推奨されるスペックをご案内いたします。現在

所有しているノートパソコン等が「推奨される仕様」を満たしていない場合でも、改めて購入し直す必要はありません。なお、学内の教育情報システムを使うにあたり、令和2年12月より多要素認証システムが導入されているため、認証にスマートフォンが必要となります（タブレット、ノートパソコン等のWiFi接続可能な端末でも可能です）。こちらは、4月の入学時にはご用意いただければと思います。購入が困難な場合はご相談ください。http://www.nagaoka-ct.ac.jp/byod/



グローバルエンジニア育成事業が目指す、学生の協働力向上

長岡が令和元年度より取り組んでいるグローバルエンジニア育成事業では、SDGs（国連による持続可能な開発目標）のような世界で共通の課題に対して、多様な人々と協働することができるよう、「英語基礎力」「思考力」「実践力」「挑戦力」という4つの観点から求める能力を伸ばすように事業を計画しています。今回は、その中でも学生の「思考力」を向上させることを目指す授業科目について紹介します。「英語IC」と「英語演習」では、1) 物事を多面的に捉えるためのクリティカルシンキング、2) 論理的な考え方や伝え方を学ぶロジカルシンキング、3) ユーザーの行動や特性に着目して提案を行うデザインシンキングの3つの思考法を、グループワークを通して身に付けます。SDGsから題材を選ぶことで世界に視野を向けながら、英語でディスカッションできる能力を実践

的に学ぶ科目です。今年度はプラスチックごみ削減や安全なまちづくりをテーマとして課題解決に取り組み、プロトタイプ制作や英語でのプレゼンテーションを行いました。

この事業では、海外協定校との共同学習などにも取り組みます。今後はこの事業を中心に、本校の特色ある他の取組を有機的に融合させながら展開していく予定です。

（グローバルエンジニア育成事業ワーキンググループ長 土田 泰子）



1年「英語IC」でのプロトタイプ制作



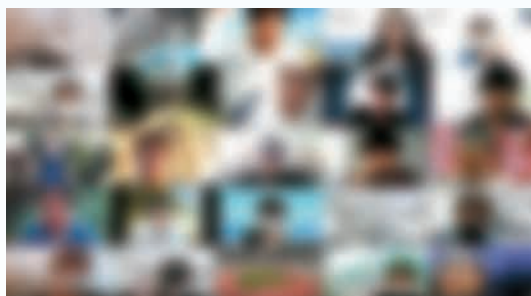
4年「英語演習」でのディスカッション

国際化社会の中の工学教育

国際化教育のエッセンスは「社会の中の工学教育」です。産業のための工学教育という範囲と概念を越えて、複合的で広範な視点から人材を育成することが求められています。従来、“Subject-based: Specialist as outcome”であった教育（専門知識に基づく専門技術者を生むための教育）は、現在は“System-based: Integration with design”という教育（異分野知識を統合できる力と設計力を高める教育）に移り変わり、同時に“Society-based: Integration with society”を意識した教育プログラムに変遷しています。それは、「ダイレクトに社会貢献につなげることができる人材の育成」でもあり、その社会貢献は、工業、農業、商業、金融・経済、医療・福祉、環境等々の分野を問わず、

地域か世界かをも問いません。本学の国際化教育は「社会に役立つ、人類の知財となる有形無形のモノづくり」がメインですが、SDGsで示されている基準も理解しながら社会と関わる必要があります。本学には多数の海外協定校があり、また一部の国際教育活動は科目として編み込んでいます。国際会議での研究発表、国際競技大会への出場、JICAのような国際共同連携活動など実績も多数です。今年度もOn-lineで海外協定校との交流を予定しています。是非世界の各地に友人をつくってください。Society-basedな国際化教育が、社会のイノベーションに到達できる人物を輩出し、皆さんがCreative Generalistとして活躍することを期待いたします。

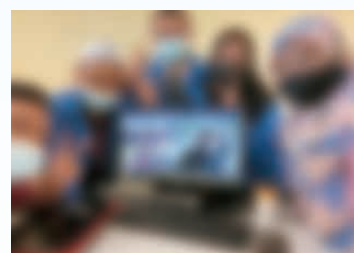
（国際交流推進センター長 青柳 成俊（機械工学科））



タイ遠隔交流



留学生実地見学旅行



グループワーク後の記念撮影（マレーシア）

学生の皆さんへ! プレラボに参加してみませんか?



プレラボ ロゴマーク

プレラボとは?

長岡高専に入学した皆さんは、ものづくりが好き、実験が好きだ! という人が多いのではないのでしょうか。しかしながら、本格的な実験や研究は高学年から始まり、低

学年では研究活動の基礎となる学力を修得するための授業が中心です。そのため2年生頃になると数学・物理等の成績不振で悩み学習意欲を失ってくるという事が少なからずあります。

そこで、プレラボ（Pre-Laboratory）制度は、低学年から研究活動を活発に行える機会を提供しています。活動

テーマは各科の教職員から提案され学生の興味を惹きつける内容ばかりです。なかには、国際交流や地域との交流などもあり、内容は多岐にわたります。また、プレラボの大きな特徴は、専門学科や学年の枠を超えた活動であることです。他分野・他学年と協働した活動は、卒業研究はもちろん、社会が求めている次世代のエンジニアになるための貴重な経験となります。

2019年度は25件以上、2020年度は12件のプレラボが提案され、沢山の学生と教職員が学年・学科の垣根を越えて参加しています。新しいプレラボについては学生食堂前、寮食堂前に掲示されます。少しでも興味を持った皆さん、プレラボに参加してみませんか?

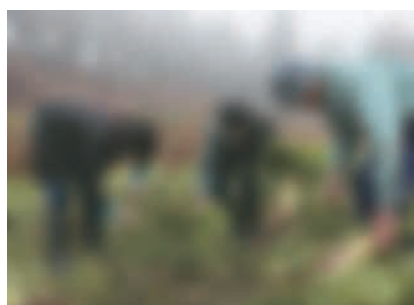
〔システムデザイン・イノベーションセンター
センター長 陽田 修〕



フラー株式会社との協働アプリ開発



長岡市の特産品を日本とタイ、世界に向けて発信するプロジェクト

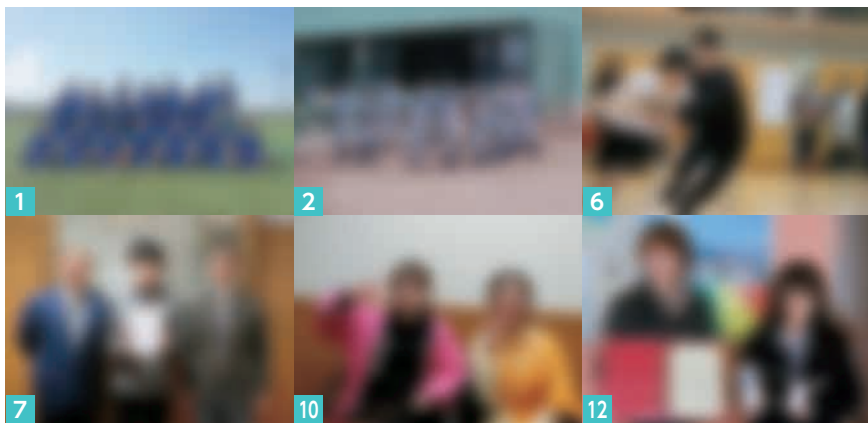


令和2年度はコロナ禍の影響を受け、様々な大会や学校行事が中止となりました。中でも、本校学生はできる範囲内で学修や課外活動、国際交流活動などを頑張ってくれました。その一部を本校Webサイト記事から紹介します。記事名の後ろにある年月日で当該記事は掲載されていますので、本校Webサイトから記事全文や写真をご覧ください。



本校Webサイト
QRコード

- 1 サッカー部 第99回全国高校サッカー選手権大会新潟県大会3回戦進出（ベスト32）！（2020.09.02）
- 2 高校野球 秋季新潟大会（2020）ベスト16入り！（2020.09.14）
- 3 柔道部 令和2年度 秋季中越・上越地区柔道大会への参加 個人66kg優勝（2020.09.28）
- 4 本校学生や卒業生が所属している団体「Phoenix Robots」が今夏に行われた国際大会に出場し、海外勢唯一の受賞！（2020.11.05）
- 5 「アプリ甲子園2020」で本校学生が全国4位！（2020.11.11）
- 6 クラスマッチを開催しました！（2020.12.18）
- 7 日本金属学会・日本鉄鋼協会連合講演会での学術発表により「優秀学生賞」を受賞（2020.12.21）
- 8 COVID-19 never break our relationship! ～協定校ADTEC Melaka（マレーシア）とのオンライン国際交流～を実施（2021.01.26）
- 9 「夢の種のも〜れ!! 作文&スピーチコンテスト」で本校学生が金賞を受賞しました！（2021.01.29）
- 10 「地方創生☆政策アイデアコンテスト」最終審査会で優秀賞&JTB賞を受賞！（2021.01.29）
- 11 令和2年度 泰日工業大学（タイ）との遠隔交流プログラムを実施しました（2021.02.08）
- 12 長岡高専デザイン部 プレデザコン部門 優秀賞受賞（2021.02.09）
- 13 第26回高専シンポジウムにてポスター発表賞・長岡技術科学大学学長賞を受賞（2021.02.15）
- 14 第10回新潟県化学インターハイ総合優勝！（2021.02.19）



■ 高志台消息

令和3年3月31日付

現職名	氏名	異動内容
環境都市工学科・教授	荒木 信夫	昇任（転出）（一関工業高等専門学校長）
電気電子システム工学科・教授	中村 奨	配置換え（機構本部国際参事・タイ高専派遣）
一般教育科・教授	福田 昇	定年退職（群馬工業高等専門学校にて再雇用）
機械工学科・嘱託教授	金子 忠夫	再雇用期間満了退職
一般教育科・助教	熊尾 紗耶	雇用期間満了退職
物質工学科・特命助教	鈴木 義之	雇用期間満了退職
総務課長	大崎 博行	辞職（長岡技術科学大学入試課長）
総務課・総務係長	森田 智士	昇任（転出）（長野工業高等専門学校総務課長）
総務課施設係・事務支援職員	片桐 正幸	再雇用期間満了退職

令和3年4月1日付

異動前職名等	異動内容	氏名	異動後職名
一般教育科・准教授	育休復帰	堀口真利子	（継続）
（新規）	採用	武樋 孝幸	一般教育科・講師
環境都市工学科・特命助教	採用	パタ マルジャン	一般教育科・助教
（新規）	採用	熱海 良輔	物質工学科・助教
（新規）	採用	クラベット ダネット	一般教育科・特命助教
教育研究技術支援センター・技術職員	採用	薦 将哉	電気電子システム工学科・特命助教
長岡技術科学大学准教授（クロスアポイントメント制度）	採用	玉山 泰宏	電気電子システム工学科・准教授
長岡技術科学大学准教授（クロスアポイントメント制度）	採用	渡部 康平	電気電子システム工学科・准教授
長岡技術科学大学講師（クロスアポイントメント制度）	採用	山口 勇気	物質工学科・講師
日本芸術院事務局長	採用（転入）	西村 泰雄	事務部長
長岡技術科学大学学務部学生支援課専門員	採用（転入）	藤崎 隆男	総務課長
（新規）	採用	陶山 美幸	学生課・教務入試係
一般教育科・嘱託教授	再雇用	松永 茂樹	一般教育科・嘱託教授
物質工学科・特任教授	再雇用	坂井 俊彦	物質工学科・嘱託教授

令和3年度第1学年入学選抜実施報告

令和3年度第1学年入学選抜は、本校を検査場に推薦選抜及び一般選抜を実施しました。今年度の志願者は合わせて264名となり、志願倍率は定員200名に対し、1.3倍となりました。

優秀な学生の獲得に向けて、今年度もオープンキャンパス、入試説明会及び学校訪問等、県内の中学生に向けた本校の入試PRに一層力を入れて行きます。

令和3年度入学選抜では、推薦選抜、一般選抜合わせて205名の合格者のうち、所定の入学手続きを行った204名に入学を許可しました。

《推薦選抜》 令和3年1月21日に推薦選抜を実施しました。80名を募集人員としていて171名が志願しました。推薦書、調査書、面接による選抜を行った結果、80名を合格とし、1月28日に合格発表を行いました。

《一般選抜、帰国子女特別選抜》 令和3年2月21日に一般選抜（理科、英語、数学、社会、国語の5教科の学力検査）を実施しました。120名を募集人員としていて184名が志願しました。

選抜の結果、合計125名を合格とし、2月26日に合格発表を行いました。

《全体》

学科名	入学 定員	推薦		一般		合計		倍率
		志願 者数	合格 者数	志願 者数	合格 者数	志願 者数	合格 者数	
機械工学科	40	32	16	30	25	46	41	1.2
電気電子システム工学科	40	16	16	19	25	35	41	0.9
電子制御工学科	40	57	16	70	25	86	41	2.2
物質工学科	40	40	16	38	25	54	41	1.4
環境都市工学科	40	26	16	27	25	43	41	1.1
合計	200	171	80	184	125	264	205	1.3
（参考）平成31年度	200	184	80	244	142	348	222	1.7

※一般の志願者数は推薦で合格とならなかった者の人数（91名）を含みます。

※志願者数は第一志望学科の人数です。

※一般の合格者数は最終的に合格した学科の人数です。（一般選抜について、本校は第3志望学科まで出願を認めています。）

※倍率は入学定員に対して算出しています。